

スマイル・まやニュース

令和6年8月号

<p>院長のつぶやき</p> 	<p>異常気象があたりまえの状態になってきています。夏が長くなり、春と秋がなくなるとの報道もされています（日経ネクスト）。日本独特の「四季折々」という言葉も死語になってしまうのでしょうか？どんな気象条件になろうとも生活し生きぬかなければならないため数ヶ月は暑さとの長い戦いになりそうです。</p>
<p>形成外科医のつぶやき</p>	<p>へその部分が繰り返し腫れて膿が出るなどの症状を繰り返す場合、尿管管遺残症（にょうまくかんいざんしょう）という病気であることがあります。発生学的な形成異常でおこる病気で、診断にCT、MRIや超音波などが必要になります。鑑別疾患として、臍炎、粉瘤、異所性子宮内膜症があげられます（参考文献：皮膚科医の「見る技術」！一瞬で見抜く疾患100、2014）。</p>
<p>薬剤師のつぶやき</p>	<p>重症のアトピー性皮膚炎に使用する免疫抑制薬であるシクロスポリンや高血圧の治療薬などの中に、グレープフルーツと一緒に飲まない方がいい薬があります。グレープフルーツがこれらの薬剤の代謝酵素の働きを抑制することにより、代謝されなくなってしまうことで、薬剤の効果が出すぎてしまうことにつながります。高血圧治療薬では、効き過ぎてしまうことで低血圧になってしまうことがあります。グレープフルーツを食べた後3日くらいは、代謝抑制が持続すると言われていたため、その間は注意が必要となります。</p>
<p>医療業界のつぶやき</p>	<p>アトピー性皮膚炎治療剤「モイゼルト軟膏」は、6月に発売2周年を迎えた外用剤になります。昨年末に報告された臨床試験の結果、生後3か月～2歳未満の乳幼児への有効性と安全性が確認され、乳幼児にも安心して使用できる薬剤とされています。また、最近では、皮膚のバリア機能改善の可能性が示唆されており、8月には28gの大容量チューブが新発売の予定であり、今後のアトピー性皮膚炎患者さんの新たな選択肢の1つとして期待される薬剤とされています。</p>
<p>今月の漢方</p>	<p>夏場は、発汗により、皮膚症状が悪化してしまうことがあります。汗のコントロールはもちろんですが、漢方薬がお役に立てるかもしれません。分泌物が多く夏期に向かって増悪傾向にある皮膚疾患には「消風散（ショウフウサン）」、頭部などの湿疹でかゆみや分泌物の認める場合には「治頭瘡一方（ジツソウイッポウ）」、かゆみが強い皮膚掻痒感には「黄連解毒湯（オウレンゲドクトウ）」が使われます。漢方薬で体の中から皮膚症状と戦ってみませんか？</p>
<p>休診情報</p>	<p>火曜・金曜日と8/14（水）、8/15（木）は、休診とさせていただきます。8/12（月）はAM10：00～PM5：20まで診療いたします。</p>

スマイル・まやクリニック
TEL：04-2939-1213

スマイル・まやニュース

令和6年8月号

Dr.まや子の
つぶやき



水分補給

最近の子供たちの2割くらいが水を飲めないのだとか、驚きですね。味がしないものが苦手というのも理由のようです。裏を返せば、味のついた飲料水を日頃から飲んでいるということかもしれません。この酷暑には脱水を懸念して、積極的に水分補給を心掛けていることでしょう。但し塩分チャージやスポーツドリンクが必要な方はごく一部、そう、アスリート達。一般人は水やお茶で十分です。ただでさえ日本人は塩分を取りすぎる傾向がある上に、糖分まで摂ってしまうと、それは高血圧や糖尿病などの成人病の予備軍を作ってしまうようなもの。お茶といってもカテキンを意識してカフェインの多い緑茶を摂り過ぎると胃の調子が悪くなったり睡眠を妨げる可能性もあるので、ノンカフェインのミネラル成分の豊富な麦茶を私はおすすめします。また、一気に大量の水分摂取により、胃液が薄まったり満腹に感じるなど、食欲低下や消化不良の原因にもなりかねません。こまめに少しずつ摂るのが理想です。冷たいものを摂取しても体温が下がるわけではないので、冷たいタオルや保冷剤を上手に使うクールダウンしてみてくださいね。

キャンセルポリシー

当クリニックでは、キャンセルポリシーについて特に明記しておりません。完全予約制であることをご認識頂いているものとして対応しております。当日の急用・急病等のご事情については柔軟に対応いたします。ただ、可能な限りご予約時刻前までにご連絡をお願いいたします。ご変更につきましてはご遠慮無くお申し出ください。ご希望に添えるように調整いたします。

ご予約

電話対応のみです。施術内容によって時間を細かく調整しているため、ネット予約は承っておりません。再診の方は、診察券をご用意の上お電話ください。医薬品やドクターズコスメの購入についてもご予約が必要です。ご不便をおかけして申し訳ありませんが、速やかに対応できない場合、着信履歴の確認ができる方へは、こちらから折り返しのお電話を差し上げることがありますのでご了承ください。長時間のコールはお控えいただけると幸いです。初診時に伺ったご連絡先にご変更がありましたらお知らせください。

お知らせ

休診日：火曜・金曜・夏季休診（8/11～8/16）

好評につきITOのスキンケアシリーズを個数限定、10%offで販売中です。尚、大豆イソフラボンサプリメント：Dr. Aglymax（葉酸を含まないもの）は定価販売となりましたのでご了承ください。

スマイル・まやクリニック

美容診療

担当 副院長 倉片まや子

04-2939-2080(専用)

皮膚科・形成外科外来ご希望の方は04-2939-1213へお願いします